

式 辞

校庭の木々の蕾もほころび始め、この青山の地にも春の息吹が感じられるこの佳き日に、多数のご来賓の方々、保護者の皆様をお迎えして、兵庫県立三木北高等学校第三十七回卒業証書授与式を挙行できますことは、卒業生はもとより在校生、教職員にとりまして、大きな喜びでございます。

本日、ご臨席を賜りました皆様方には、日頃から本校の教育に深いご理解と温かいご支援をいただき、さらには巣立ちゆく卒業生の門出に華を添えていただきましたことに、心からお礼を申し上げます。

ただ今、卒業証書を授与しました百五十四名の卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。本校の所定の教育課程を無事終了し、めでたく卒業の日を迎えることができましたことは、一人ひとりが三年間、たゆまぬ努力を積み重ねてきた結果であることは言うまでもありません。その努力に対し、心から拍手を送ります。

皆さんは、来年度創立四十周年を迎える伝統ある本校に、高い志をもち、夢と希望に胸を膨らませ、入学してきました。以来三年間、「立志」「自学」「自律」「共生」の校訓の下、学習や学校行事、生徒会活動、部活動に全力で取り組み、クラスメイトや仲間たちとの友情を育み、充実した高校生活を過ごしてきました。「人と環境の三木北」という本校の特色を受け継ぎ、三木北高校の未来へと継承者として数々の取り組みに積極的に取り組み、後輩たちの良きお手本となり、大きな成果を残してくれました。

振り返って見れば、決して平坦な道ばかりではなく、つまりいたり悩んだりしたこともあったかと思いますが、その一つひとつが高校生活の貴重な体験として、これからの人生の糧となることでしょう。

さて皆さんは本日、めでたく卒業の日を迎え、「高校時代」というステージから、次のステージへと歩を進めて行きます。大学や専門学校へ進学し、より専門的な勉強をする人、就職して社会人となり、経済的にも、精神的にも自立する人、その道は様々ですが、未知の世界に対する不安と緊張感、そして自分で道を切り開いていくという高揚感とに包まれていることでしょう。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、未だとどまることなく、皆さんの高校生活の 2 年間はまさにコロナとの闘いを余儀なくされたものになりました。高校最大のイベントの修学旅行も延期、日程を短縮しましたし、その他の学校行事や部活動、友達との憩いの時間は数々の制約、制限を余儀なくされました。このように中止や延期、自粛というものが常につきまとったことが残念で仕方ありません。

その他にも多様な価値観の中、国内外において解決しなければならない課題が山積しています。このような厳しい状況の中、世の中に出ていく皆さんに、卒業にあたり、三つのことをお願いします。

その一つは、「温かい思いやりの心を大切に、豊かな人間性を備えた人になってほしい」ということです。人は一人では生きてはいけません。様々な人間関係の中で生きています。困難にぶつかった時、人と人とのネットワークの中で解決されることも多くあります。人への思いやりは、他の人を

幸せにするだけでなく、自らも幸せにします。皆さんがこの三木北高校で培った仲間との友情を一生の宝として、人間性豊かな人として成長して行って下さい。皆さんにはかけがえのない仲間といつも皆さんのことを気にかけて、幸せを願っている人がいると言うことを忘れないで下さい。

二つ目は、「チャレンジ精神をもって、最後まであきらめずに粘り抜く人になってほしい」ということです。人の一生は、航海やマラソンにたとえられるように決して平坦なものではありません。次々と苦悩が生まれ、挫折や失敗は避けては通れないものです。何度つまずいても、何度転んでも、どんな壁にぶつかってもその経験が自分を強くしてくれると信じて、前に進んで行って下さい。「限界は他人に突きつけられるものではなく、自分の心の中にあるもの。自分があきらめない限り、限界はない。」このことを本校で過ごした3年間で学んでくれたと確信しています。夢を実現できる人は、自分の中の不安を克服し、粘り強く挑戦し続ける人であることを心に刻んで、三木北高校の卒業生としてのプライドを持ち、夢に向かって一步、一步しっかりと歩いて行って下さい。夢は諦めなければ必ず実現します。

三つ目は「自立した社会人として地域に貢献できる人になってほしい」ということです。本日、皆さんがこうして無事、卒業の日を迎えられるのは、常に変わらぬ愛情を注ぎ、励まして来られたご家族の方々や、ある時は厳しく、またある時は温かく指導して下さいました先生方、そして何よりも地域の方々の温かいご支援があったからこそです。これらの方々への感謝の気持ちを忘れずに、将来は自立した社会人となって、たとえ小さなことでも一人ひとりが自分にできることをしっかりと社会に還元し、地域を支え、地域に貢献できる人材となって下さい。

以上三つのことを皆さんにお願いします。

終わりにになりましたが、保護者の皆様方にお祝いとお礼を申し上げます。本日はお子様のご卒業、誠におめでとうございます。お子様の健やかな成長を願って支えてこられた皆様にはさぞや苦労も多かったことでしょう。今日の佳き日を迎え、立派に成長されたお子様の姿に感慨もひとしおのことと存じます。教職員一同、心よりお慶びを申し上げます。今日まで本校にお寄せいただきましたご支援、ご協力に深く感謝を申し上げます。

また本日、ご多用の中、ご臨席を賜りましたご来賓の皆様には重ねてお礼を申し上げ、今後とも本校の教育に益々のお力添えを賜りますようお願いを申し上げます。

卒業生の皆さんの前途に幸多からんことを祈念いたしまして式辞といたします。

令和四年二月二八日

県立三木北高等学校長 田中 良季